

第17回 持続的生存圏創成のためのエネルギー循環シンポジウム
 —マイクロ波高度利用と先端分析化学—

第10回 先進素材開発解析システム(ADAM)シンポジウム
 —マイクロ波高度利用生存圏フラッグシップ共同研究—

令和2年 10月30日 (金) 13:00-18:00

京都大学 宇治キャンパス

おうばくプラザ きはだホール・2F ハイブリッドスペース (予定)

新型コロナウイルスの状況によりオンライン開催に変更する可能性があります

プログラム

講演会：おうばくプラザ きはだホール

13:00-13:05 開会の辞 篠原 真毅 (京都大学 生存圏研究所)

13:05-13:45 「マイクロ波を利用した省エネルギー・省スペース型連続反応系の開発」
 佐治木 弘尚 (岐阜薬科大学 薬科学科)

13:45-14:25 「マイクロ波を用いる有機反応制御」
 高谷 光 (京都大学 化学研究所)

14:25-14:40 休憩

14:40-15:20 「多糖類分子集合構造の小角X線散乱法を用いた分析」
 湯口 宜明 (大阪電気通信大学 工学部 環境科学科)

15:20-16:00 「三次元磁場配向体の固体NMRとその可能性」
 久住 亮介 (京都大学大学院 農学研究科)

16:00-16:15 休憩

16:15-16:45 ポスター発表者による1分間プレゼンテーション (予定)

16:45-16:50 講演会閉会の辞 渡辺 隆司 (京都大学 生存圏研究所)

17:00-18:00 **ポスターセッション (予定)**
 (おうばくプラザ2階 ハイブリッドスペース)

主催：京都大学 生存圏研究所
 協賛：日本電磁波エネルギー応用学会

入場無料
申し込み不要

問い合わせ先：〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄 京都大学生存圏研究所 三谷 友彦
 0774-38-3880 mitani@rish.kyoto-u.ac.jp